地域生活（身体）

「課題の整理表」について

　事例プロフィールから「課題の整理表」を作成して提出してください。

　当日の演習では、提出して頂いた「課題の整理表」をもとに、グループワークで個別支援計画書を完成させていきます。

【課題の整理表作成について】

１．作成の手順

　まずは「意向等ニーズの把握」を考えてください。

　その後、「意向等ニーズの把握」であげた項目について、それぞれ「初期状態の評価」、「支援者の気になること・推測できること」、「解決すべき課題」の順に考えていってください。

２．作成のポイント

①意向等ニーズの把握

　利用者の意向をまず確認してください。

　利用者の意向や家族の希望、そしてそれらの背景にある様々想いを含めて支援者の立場からもニーズを整理します。

②初期状態の評価 （利用者の状況 ・環境の状況）

　利用者への総合的な理解が重要です。利用者自身と取り巻く環境の状況から利用者を把握してください。ご本人の能力、家族、インフォーマルな支援等の状況等は、利用者の状況、環境の状況に整理します 。

③支援者の気になること・推測できること（事例の強み・可能性）

支援者の気になることや推測できることには、ご本人の強さ、可能性、揺れ具合も含めて整理します。 特に本人の強み（ストレングス）は、個別支援計画作成する際の本人の役割に関連して考えることが必要です。

プロフィールからは読み取れない、必要な情報や知りたい情報があればここに記入ください。

④解決すべき課題

　利用者の意向に対して初期状態の評価、支援者として気になるところから解決すべき課題を考えてください。